



市民平和の会
草野 勝義 議員

問 子育て支援と白山保育園の存続について

Q 働く親の就労形態が多様化し、児童の預かり方も多様化する中、保育士の育成を含め、市の役割と課題は大きい。その役割を白山保育園が担うと思うが市の見解は。

A 保育会と情報交換を行い、保育行政全体で保育の質を向上させた。

Q 保育は教育と同じく営利でやる分野ではない。公的な保育園がゼロでは子育て支援の立場と逆行していると考え、民間移譲の見直しが必要では。

A 官民間問わず、子ども達が健康に良質な保育で育つことが一番必要であり、市内各保育園どこでも良質な保育がされている。子ども達のこと、保護者のことを第一に考え行革を進めたい。

問 鉄道存続へ向けた支援策について

Q 県、諫早市、半島3市で構成する島原鉄道自治体連絡協議会では、どのような視点で事業を協議されているか。

A 鉄道は地域に不可欠な社会基盤と位置づけ、存続と安全性の確保に向けた支援を行っている。本年度の事業では、長崎の教会群とキリスト教関連遺産の世界遺産登録や九州新幹線西九州ルートの開業を見据え、公共交通の活性化と地域振興を図りたい。

Q 地域全体の利益という視点から、鉄道存続について住民の方々へどのように理解を求めていくのか。

A 島原鉄道は、企画列車を走らせるなど頑張っている。まず、自ら汗をかいていただき、生産性のある列車を残すことで新幹線効果と呼び込みたい。

【その他の質問項目】

◆ 財政と企業誘致対策

◆ 水銀を処分する回収ボックスの設置



平成会
濱崎 清志 議員

問 観光組織の一元化に向かっている株式会社への進捗状況

Q 新会社の経営方針と目的は。

A 民間主導の観光推進体制を構築することなどを目指しているが、新会社設立後に具体的なサービス等の議論がある。

Q ①外部からの職員の公募状況は。②代表取締役は決まったのか。

A ①57名の応募があり、内10名と面接し、3名を雇用する方向で条件等を協議中。②現在調整中。

Q 解散する団体の従業員が新会社においても雇用されるというが、雇用条件などを伝えているのか。

A 今後、個別に条件や配属等について面談を行う。

Q 市の職員の出向があるのか。

A 現在は考えていない。

Q 10月の新会社設立まで時間がながい、市の関係部署全体で取り組ん

問 銀水の運営方法について

Q 飲食店の営業責任者、食品衛生の営業許可はどのようになっているか

A 飲食店の営業許可は市長で取得し、食品衛生責任者は地域おこし協力隊としている。

Q 職員の派遣、予算の使い方などが都合のいいように解釈し運営しているのではないか。運営の透明性を確保し、働く人のためにも条例化すべきでは。

A 開店から多くの観光客に来ていただいたことやマスコミへの対応など、観光宣伝を行うため職員を派遣したが、整理すべき点は早急に整理する。

Q 観光施設一元化の流れの中で、なぜ銀水は市の直営なのか。

A 銀水は、地域おこし協力隊を活用して運営しており、当面は直営で行う。

【その他の質問項目】

◆ ふるさと納税の意味と市民への還元効果

◆ 島原市土地開発公社について